

院時に児が興味を引き起こすような導入を，児一人一人の特性や発達段階を把握し，取り入れていくことが必要である．そこには家族も一緒に主旨，目的を説明した上で参加が不可欠である．児に積極的に声を掛け，興味を持ち続けていられるような関わりをしていきたい．

V. おわりに

子ども用説明用紙に終わることなく，クリティカルパス化も考慮して再考していきたい．

今後もプレパレーション実施後の患児に与えた影響や，医療者側の反応についても調査研究し，改善していくことでより良い看護，医療を患児に提供できるよう日々研鑽に努めたい．

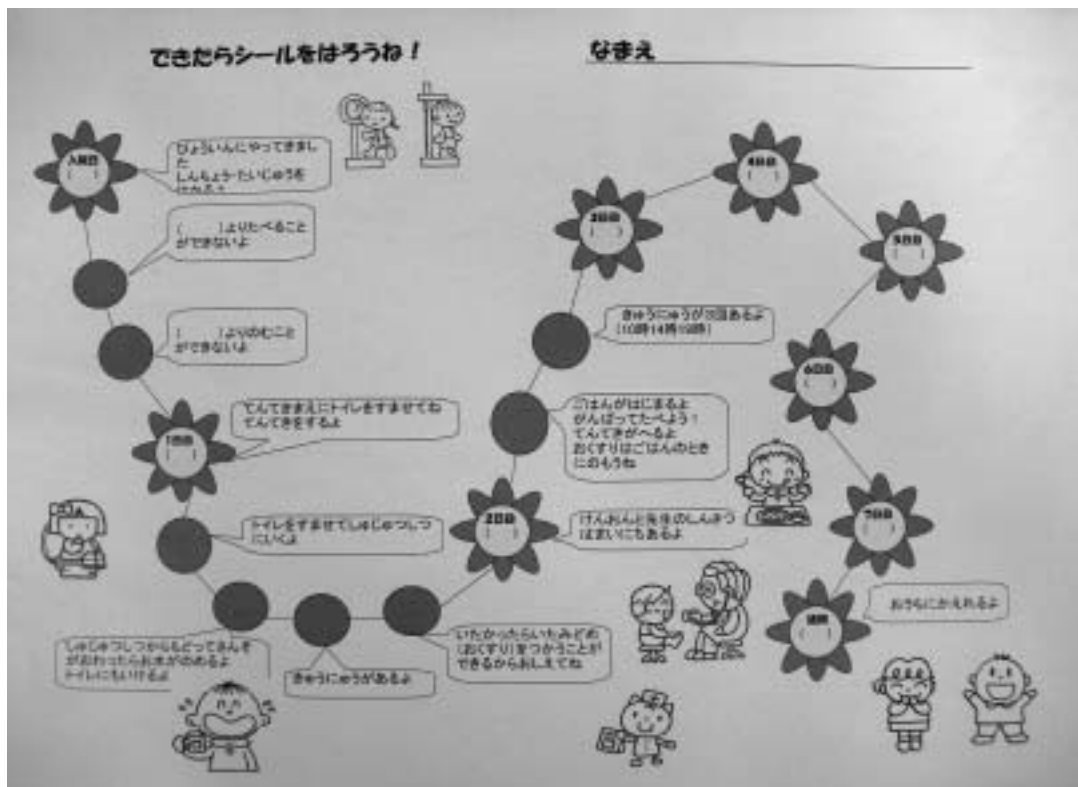


図1 入院から退院までの流れを示した子ども用説明用紙

当院における乳房切除術患者へのセルフケアマッサージ指導の現状報告

5-3病棟 高柳明奈 白鳥綾子

I. はじめに

乳癌で乳房切除術を行った患者は，リンパ管の圧迫・狭窄・閉塞などによってリンパ流の阻害と減少のためリンパ浮腫を生じやすくなる．近年，リンパ節生検を合わせて行ってくる事が多く，このことは浮腫を生じやすくさせる原因となっている．更にリンパ節郭清を行った患者は，浮腫を生じる確率が高くなる．リンパ浮腫はセルフケアマッサージで予防できるものであり，当院ではパンフレットを使用した説明のみを行っていた．し

かし現状として患者はリンパ浮腫を発生しているため，現在のセルフケアマッサージの指導の見直しを行った．

II. 目的

セルフケアマッサージ指導を効果的に行い，リンパ浮腫を予防するため．

III. 方法

ブレストケアチームと病棟・外来で行っていたリンパ浮腫のセルフケアマッサージ指導について、実際に行っていることをポスターにまとめる。

IV. 結果・考察

現在病棟ではオールインワンパスにのっとり術前に両腕の計測を行い、術後の浮腫の指標をつくり、術後はDVDの視聴とパンフレットを用いた説明をしている。また、指導の進行状況と患者の理解度の把握を共有するため、看護計画を併用している。

当院にはリンパ浮腫に関する専任の看護師がいないので、他職種とリンパ浮腫防止のプロジェクトチームを立ち上げ、病棟スタッフや外来スタッフ全員が指導を行えるように勉強会を開いている。また、病棟と外来間での情報の共有ができるように情報収集シートを作成し適宜見直しを行い、より使いやすいものを作るなどの活動をしている。

外来では約6か月後にセルフケアマッサージの確認と指導を行っており、リンパ浮腫の所見がある場合は皮膚排泄認定看護師に定期的に指導を依頼している。

評価として、実際に指導中の患者からはDVD視聴によりマッサージの仕方が分かりやすいとの声も聞かれ、退院後もマッサージを続けて行うことができていた。また病棟スタッフからはオールインワンパスや看護計画の活用によって指導がしやすくなり、情報収集シートにより外来との連携がスムーズになったと意見が出ている。病棟と外来との連携を図ることにより、セルフケアマッサージ指導を継続して行うためのシステムが確立した。

V. おわりに

退院後浮腫を生じてしまい、それを改善しようと、セルフケアマッサージをやりすぎて、蜂窩織炎を生じた事例があった。そこでブレストケアチームで話し合い、全ての乳房切除術患者にマッサージ指導を行うのではなく、リンパ郭清を行った人のみへ指導を行うよう改善した。また、パンフレットに載っていた日常生活での注意点を重点的に説明し、浮腫予防に努める生活指導へと改善した。

今後、リンパ浮腫の患者の減少を目指した指導となるよう考察を深める必要がある。

脳神経外科・神経内科病棟における「遊び」を取り入れた高齢者との関わり ～ 看護師の「遊び」に対する理解と意識の変化 ～

I. はじめに

近年の社会背景に伴い入院患者の高齢化は進んでいる。私たちの勤務している脳神経外科・神経内科病棟でも同様であり、高齢患者の看護を行う上で悩むことは多い。急性期の病状が過ぎれば治療の中心はリハビリテーションへ移行していくが、それ以外の時間は単調になりがちである。特に高齢患者では入院生活の中での楽しみや時間の過ごし方を見つけられる方は少なく、車椅子乗車など日中の覚醒を促しても実際には眠っている姿を見ることが多い現状であった。急性期病棟においては重症患者がいる一方で回復期へ移行していく患者も混在している。回復期の患者に看護師が長時間付き添っていることは困難でありこのような現

7-2病棟 梅木 真理子 安藤 理奈

状にジレンマを感じていた。先行研究によると、遊びが高齢患者にとって身体的・精神的機能回復・維持に有効であるといわれている。そこで、遊びを取り入れることで気分転換となり、患者の入院生活における時間の過ごし方に変化があることを期待し、遊びを検討・実施していった。その後看護師に遊びの活用状況を確認するためにアンケートをとったところ、看護師の意識の変化がみられたため、ここに報告する。

II. 用語の定義

遊び：好きなことをして楽しむ。